

3

月号



ほけんだより



発行日 / 令和5年2月28日



寒さも少しずつ和らぎ、柔らかな日差しを感じるようになりました。あっという間に1年も締めくくりの時期です。進級に向け、子どもたちのワクワクしている様子が伝わってきます。胃腸炎も流行していますので、体調に注意し、残りの日々も楽しく、元気に過ごしましょう。

<2月の感染症のお知らせ>
ウイルス性胃腸炎 1名

3月3日は耳の日です

子どもは、耳の病気にかかりやすいです。日頃からお子様の様子をよく観察しましょう。

<滲出性中耳炎>

鼓膜の奥に液体がたまり、聞こえにくくなる病気です。発熱や痛みの症状がなく、発見が遅れることが多いです。

<急性中耳炎>

発熱、耳の痛み、耳だれなどの症状があり、痛みや違和感から機嫌が悪くなります。鼻水をかむときは、片方ずつゆっくりとかみましょ。

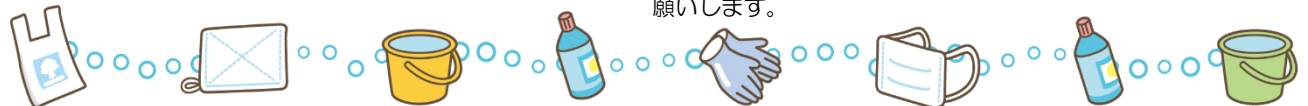
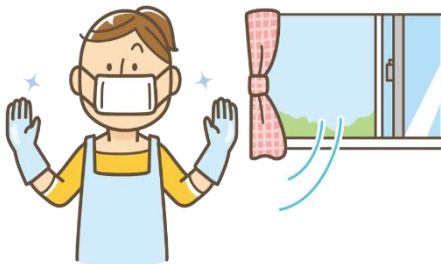
胃腸炎にご注意を！！

ノロウイルス感染症は、1～2日の潜伏期をおいて、下痢、嘔吐、腹痛、発熱などの症状が出ます。アルコールでの消毒効果はほとんどなく、処理、消毒には**次亜塩素酸ナトリウム液が有効**です。色落ちしてしまうデメリットがあるため、色落ちを防ぐ場合には、**85℃以上で90秒以上の熱湯消毒が必要**です。症状が治まっても、10日から2週間は便の中にウイルスが出ることがありますので、二次感染予防のため、オムツ交換時は、手袋を使用しましょう。



嘔吐物の処理方法

嘔吐物（おうとぶつ）は、二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、ゴム手袋やマスクで体を覆って嘔吐物に直接触れないようにしましょう。



用意する物

- 使い捨て手袋
- 使い捨てマスク
- バケツ
- 雑巾
- ビニール袋
- 消毒液（塩素系漂白剤など）
- 使い捨てエプロン（あれば）

手順

- ①手袋（できればひじまで隠れるもの）をして捨ててもよい布や紙で拭き取ります。
- ②拭き取った物はビニール袋へ入れて、外へ漏れ出ないようにして捨てます。
- ③汚れた床は、消毒液（漂白剤等）などを薄めて拭きます。
- ④処理の後は十分な換気を行いましょ。

嘔吐物の付いた衣類について

胃腸炎が流行してる時期の汚れものは、感染拡大予防のため、**園では洗わずお持ち帰りになります**。ご家庭で消毒・洗濯をお願いします。